

(第1回)重信川大規模氾濫に関する減災対策協議会

●第1回重信川大規模氾濫に関する減災対策協議会

- ・実施日：平成28年5月25日(水)9:00~10:00
- ・場所：愛媛県中予地方局 7階 大会議室
- ・出席者：松山河川国道事務所長、松山地方気象台長、中予地方局総務企画部長
中予地方局建設部長、松山市副市長、東温市長、伊予市長、松前町長
砥部町長
- ・事務局：松山河川国道事務所、愛媛県中予地方局

●開催状況



●決定事項

- ・5年間で達成する目標を『日本有数の急流河川であり、下流域に四国最大の人口が集中する重信川の特徴を踏まえ、重信川で発生し得る大規模水害に対し、「**迅速・確実な避難**」、「**社会経済被害の最小化**」を目指す。』とする。
- ・8月までに「想定最大規模の水害」に対する取組方針を決定する。

●構成員発言要旨

- ・河川に対する防災情報を**ホームページ**や**メール**で提供している。水防資機材の補充を行っており、**市町の水防活動への協力体制**を整えている。(中予地方局建設部長)
- ・地下街、要介護者施設、大規模工場等についてリストを作成し、**避難計画及び浸水防止計画**を作成するよう支援している。(松山市副市長)
- ・**防災マップを改正**し風水害土砂災害についての注意点や行動をよりわかりやすくして全戸に配布した。(東温市長)
- ・内水による浸水区域図を作成しており、**内水ハザードマップ**として配布予定。(伊予市長)
- ・住民から重信川の災害に対する不安の声があり、特に**河床が高いことを心配**する意見がかなりあることを伝えておく。(松前町長)
- ・重信川と砥部川の合流部に**排水のための樋門を計画**している件について県、国交省に相談させて頂く。(砥部町長)
- ・天気予報から注意報・警報等に対する危機意識を、**様々なツール**で伝えるように取り組んでいる。(松山地方気象台長)

●テレビ・新聞等への取材状況

- ・新聞：1社(愛媛新聞)